



貴船だより

令和3年11月1日発行 第7号
大田区立大森第一小学校
校長 尾上 健二

—健康で安全な生活ができる子—おもいやりがりあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校HPもご覧ください。 <http://academic2.plala.or.jp/omr1-e/>

学校生活の充実を目指して

校長 尾上 健二

暦の上では霜降を過ぎ、朝夕の冷え込みも増してきました。北の地方からは初雪、初霜の便りが聞かれ、秋の深まりが感じられます。緊急事態宣言が解除されて1ヶ月が経とうとしています。10月は、無事に予定していた学校行事を一つ一つ実施することができました。学校行事が子供たちの成長に大きく関わっていることを3つの行事からお伝えします。

1. 体育学習発表会では、学年ごとの発表となりました。9月から取り組んできた体育学習の成果を子供たちは体全体で表現することができました。完成までの過程では、子供たちが教え合う姿、よりよくするために高め合う姿が見られました。友達と協働して一つのものを作り上げる楽しさを学びました。

2. 2年ぶりに6年生と一緒にとうぶ移動教室に行ってきました。昨年移動教室は中止、そして今回も1泊2日という短い日程でした。しかし子供たちにとって大変楽しみにしている行事であることに変わりはなく、2日間存分に楽しむ姿が見られました。班ごとに生活する姿から自主、自律の意識の高まりが感じられました。楽しい思い出を作りたい、そのために仲間と協力し、助け合う姿が随所に見られました。

3. 先週は全校で縦割り遠足にふるさとの浜辺公園に行ってきました。この日に向けて6年生を中心に当日の遊びや役割について話し合い、確認しました。道路を歩くときには車道側にずっと上学年の子供たちが移動し、下学年の子供たちの安全を意識する姿が見られました。浜辺では、異年齢の子供たちが自然を生かした遊びを工夫し、時間いっぱい楽しんでいました。

学校では、体験活動や生活を改善する話し合い活動、多様な異年齢集団による活動を意図的、計画的に実施しています。これらの特別活動の学習を充実させることが子供たちの自尊感情や自己有用感などを育みます。「縦割り遠足は楽しかったですか。」と尋ねるとほとんどの子供たちが楽しかったと答えます。そして「上級生が優しくした。遊んでくれた。助けてくれた。」そのような行動を肌で感じた下学年の子供たちには「来年は自分たちの番だ。」と憧れの気持ちと共に、責任感が芽生えるのでしょうか。今後も学校生活を通して子供たちが未来の社会の形成者となるための資質・能力を身に付けられるよう指導していきます。来月の学芸会でさらに成長した子供たちの姿が今から楽しみです。



11月
目標

生活目標「気持ちよく過ごそう」
保健目標「衣服の調節をしましょう」
給食目標「食事のマナーを身につけよう」

日	曜日	11月行事予定 ()数字は学年	放課後遊び
1	月	生命尊重週間 全校朝会 委員会活動(4年代表・5・6)	
2	火	補習教室	
3	水	文化の日	
4	木	避難訓練(火災:消火器)	○
5	金	安全指導	○
6	土	東京都教育の日	
7	日		
8	月	あいさつキャンペーン 全校朝会	
9	火	なかよしタイム 補習教室	○
10	水	音楽朝会 特別時程 4時間(全)	
11	木	誕生会給食	
12	金	学校公開1日目 衛生検査 クラブ活動(4~6)	
13	土	学校公開2日目 土曜補習	
14	日		
15	月	一校一取組週間 全校朝会	
16	火	研究授業(1-3) 特別時程 4時間(全) 1-3のみ5時間	
17	水	体育朝会(1・6) ランニングタイム(1・6)	
18	木	体育朝会(2・4) ランニングタイム(2・4) 就学時健康診断 特別時程 4時間(全)	
19	金	体育朝会(3・5) ランニングタイム(3・5)	
20	土		
21	日		
22	月	全校朝会 交通安全教室 クラブ活動(4~6)	
23	火	勤労感謝の日	
24	水	児童集会 補習教室 特別時程 4時間(全)	
25	木	昼のたてわり班活動	
26	金	特別時程	
27	土		
28	日		
29	月	人権週間 人権啓発作品展(~12/10) 全校朝会 委員会活動(4年代表・5・6)	
30	火	補習教室	

※ 行事予定は変更になることがあります。

自他の命を大切にする子に~生命尊重

生命尊重教育担当 大崎和彦

今年も、長引くコロナ禍や、風水害をはじめとする数多くの災害や事故による被害が伝えられ、改めて命の大切さを考えさせられる1年となりました。

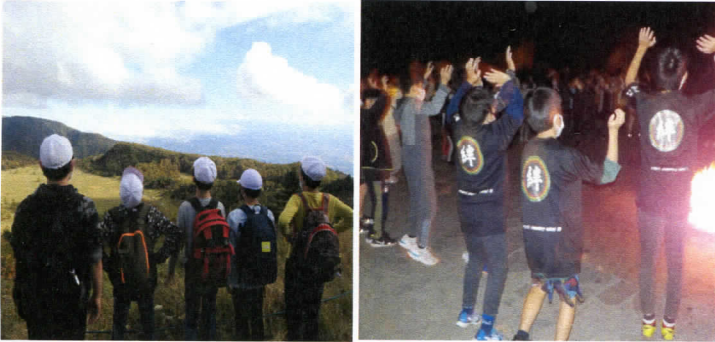
学校でも11月初めの生命尊重週間には、学年の発達段階に応じて命の尊さについて話し合い、今生きている自分、自分を取り巻く全ての命に関心を持ち、これからの生き方を考えられるような場を設けていきます。そして、「いのちはひとつ」だということを改めて子供たちに訴え、命の尊さを見つめ直す機会としていきます。

6年生とうぶ移動教室活動報告

6年担任 山崎 創 梅川 颯太

6年生は10月7日(木)から8日(金)まで、長野県東御市にある「大田区休養村とうぶ」への移動教室に行ってきました。昨年度移動教室に行けなかったこともあり、どの子も当日まで、胸を高ぶらせて計画や準備にあたってきました。

1日目の出発式では、曇天の空でしたが、雨に打たれることはなく、たくさんの保護者の方々や教職員に見送られ、出発しました。池の平湿原に着き、昼食をとった後、生活班に分かれてハイキングを行いました。東京では中々味わえない山道や、景色を堪能しながら、誰1人怪我すること無く無事にハイキングを終えることができました。夜にはキャンプファイヤーで大いに盛り上がり、星空いっぱいの夜空に感動したりするなどして、1日目を終わりました。



2日目は、早い起床時間でしたが、遅れることなく朝会を終えました。朝ならではの、長野県の山々から見える雲海などの景色に、どの子も見惚れている様子でした。お世話になった宿に感謝の気持ちをもって清掃、閉会式を終えた後は、松井農園に移動し、りんご狩りを行いました。農園いっぱいに広がるりんごの木と、りんごの種類が多さにどの子も興味津々でした。様々な種類のりんごを食べ比べ、お腹を大きくしている姿は微笑ましいものでした。



1泊2日の移動教室では、一人一人が自分の仕事に責任感をもって取り組みました。例年とは違い、日数が少ない移動教室となりましたが、1つ1つの取り組みを精一杯楽しんでいる様子が見受けられました。

この2日間、力を合わせて活動することを通して、一人一人が、そして集団としても大きく成長することができました。移動教室で学んだことを今後にし、残りの卒業までの期間、さらに子供たちが成長することができるよう支援してまいります。

情報教育

情報教育担当 時里 聡

情報教育の目標は、「情報活用能力」の育成です。「情報活用能力」には、「情報の実践力」、「情報の科学的な理解」、「情報社会に参画する態度」の3つの観点があります。

昨年から、一人一台のタブレット端末が配備され、校内での学習に限らず、自宅での課題やオンライン授業などに生かしています。子ども達の認識も、今までのように調べたり、発表したりすることができる道具から、鉛筆やノートと同じように文房具と同じように身近なものへと変わってきています。

タブレット端末の活用が広がることで、使い方やSNSを起因とする課題等もあります。本校では、「情報活用能力 全体計画」を作成し、各学年に応じて指導しています。

今後も、子ども達が、ICTやインターネットを正しく怖がり、前向きに活用していくこと、安全な範囲の中で失敗し、そこから主体的に学んでいける環境や体制をご家庭とも連携して児童の情報活用能力を進めていきたいと考えています。

小学校における外国語活動のねらい

外国語活動担当 塩崎 裕也

本校では、1年生から6年生までリア先生と学級担任による外国語活動の時間が設けられています。小学校の学習では、「コミュニケーション能力の素地」を身に付けることをねらいとして学習を進めています。また、コミュニケーション能力の育成を中心としながら、書く力についても身に付けられるよう指導しています。国際化や情報化が進む現代の中で、自分の意思をしっかりとつ力、自分で決定する力、人前で発表するときの堂々とした態度など、必要な力が多くあります。小学校段階の子供たちが外国語に慣れ親しみ、発音を楽しんだり自分と異なる文化をしったり、交流する活動などを通して、ねらいとする「コミュニケーション能力の素地」を身に付けられるように指導していきます。ご家庭でも、どのような外国語の学習をしているのかについて、お子さんと話す機会をつくっていただければと思います。



補習教室のお知らせ

11月16日(火)に予定されていた補習教室は、中止となりました。

2学期末に振替日が設定されますので、学校だよりや学年だよりをご確認ください。

